仕様書番号	管営８－６４

通信鉄塔ほか避雷針設置

件　　名	通信鉄塔ほか避雷針設置				
図 面 名	表紙				
作成年月日	2026年10月13日	縮　　尺	ー	図面番号	１／４
管理課長	営繕班長	電気係長	工事企画		設　　計
所　　属	陸上自衛隊　航空学校　宇都宮校　管理課　営繕班				

１　件　　名：通信鉄塔ほか避雷針設置

２　実施場所：栃木県宇都宮市上横田町１３６０　陸上自衛隊北宇都宮駐屯地

３　概　　要

・通信鉄塔

避雷針（極性反転避雷針）、取付金具（自立型支持管、ベースプレート含む）　撤去

避雷針（突針　ＬＲ－１）、取付金具（自立型支持管、ベースプレート含む）　新設

・航空灯台

避雷針（極性反転避雷針）、取付金具（自立型支持管、ベースプレート含む）　撤去

避雷針（突針　ＬＲ－１）、取付金具（自立型支持管、ベースプレート含む）　新設

４　一般事項

(1)　本役務は、仕様書及び図面によるほか、国土交通省の示す公共建築工事標準仕様書及び関係法令等に基づき実施する。

(2)　本役務において、仕様書と現場との内容に相違がある場合、その他疑義が生じた場合は監督官と協議した上で、その指示に従い実施する。

(3)　本役務において、自衛隊施設の水道・電気等を使用する場合は、あらかじめ目的・期間及び計画等について監督官の承認を受けるものとする。ただし、これらに係る光熱水料等は請負者の負担とする。

(4)　役務写真は、着工前、各工程毎、完了後及び完了後に隠蔽となる部分、その他監督官の指示する箇所を撮影し、役務写真帳等に整理して提出すると共に、フィルムカメラで撮影の場合はネガを提出し、デジタルカメラで撮影の場合はデータを確実に消去し、消去確認書を提出する。

(5)　本役務に使用する資材等はすべて新品とし、監督官の検査に合格したものを使用する。

(6)　本役務実施にあたり、当然必要と思われる事項は監督官の指示を受け、請負者の責任において実施する。また施工中に既存部分等を損傷または汚損等した場合は、請負者の責任において現状復旧するほか、必要に応じ損害補償を行うものとする。

(7)　本役務の着手に先立ち、監督官と工程について調整後、工程表その他、監督官の指示する書類を作成・提出する。

(8)　役務については、早朝・夜間等は行わないものとし、やむを得ず実施する場合は事前に監督官と調整する。

(9)　現場管理に当たっては、安全確保を全てに優先し、現場の整理整頓・危害予防及び火災予防等に十分注意しなければならない。

(10)　本役務により発生した発生材（鉄屑類）は、指定の発生材調書と共に監督官の指示する場所に集積すること。鉄屑以外の発生材については、請負業者の責任において適切に処分し、産業廃棄物として処分する場合は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）Ｅ票の写しを監督官に提出すること。

(11)　請負業者は現場代理人及び主任技術者を指名し、作業中は常駐することとし、関係法令及び諸規定に基づき工程管理・品質管理及び作業にに従事する者の技術上の指導監督を行うこと。

５　特記事項

(1)　既存避雷針とベース撤去の際、落下物の発生の防止に努めること。

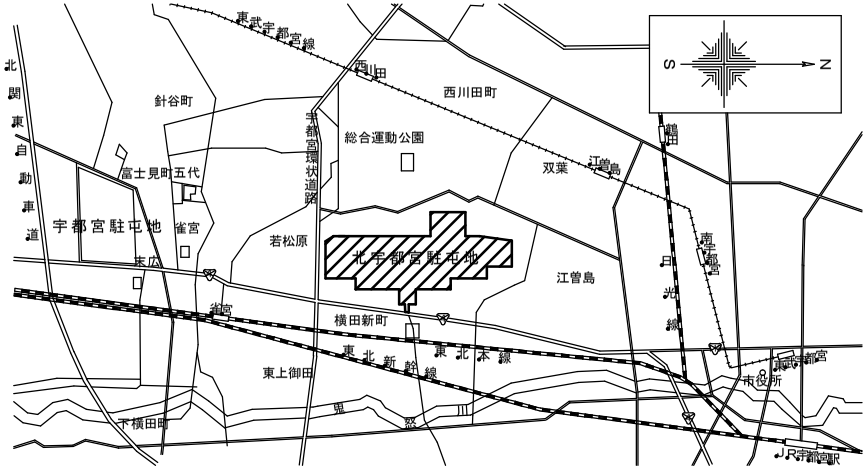
(2)　高所作業になるため、労働安全衛生法、建築基準法、建設工事講習災害防止対策要綱、その他関係法令に従い実施すること。

(3)　新設避雷針とベースの据付は、水平かつ地震力により転倒、横滑りを起こさないように架台等に堅固に固定するものとする。

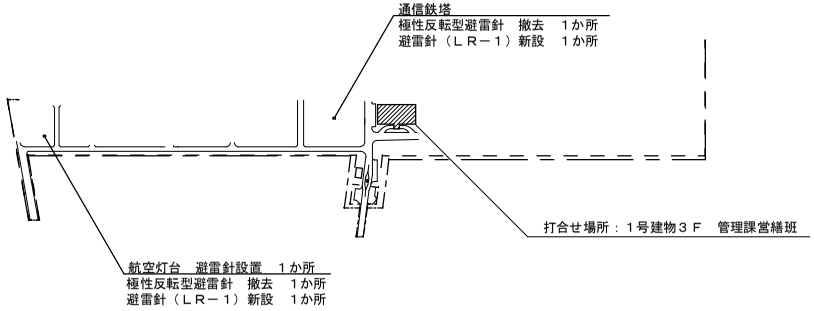
(4)　施工は、電気工事士の資格を有する者とし、資格書の写しを監督官に提出するものとする。

(5)　据付完了後、接地抵抗及び絶縁抵抗試験を実施し、監督官に試験成績表を提出するものとする。

(6)　使用材料は、図示による。また、据付後、機能補償を自然災害を除き完了後１年とする。。



案内図　北宇都宮駐屯地　１：Ｘ



案内図　作業場所　１：７０００

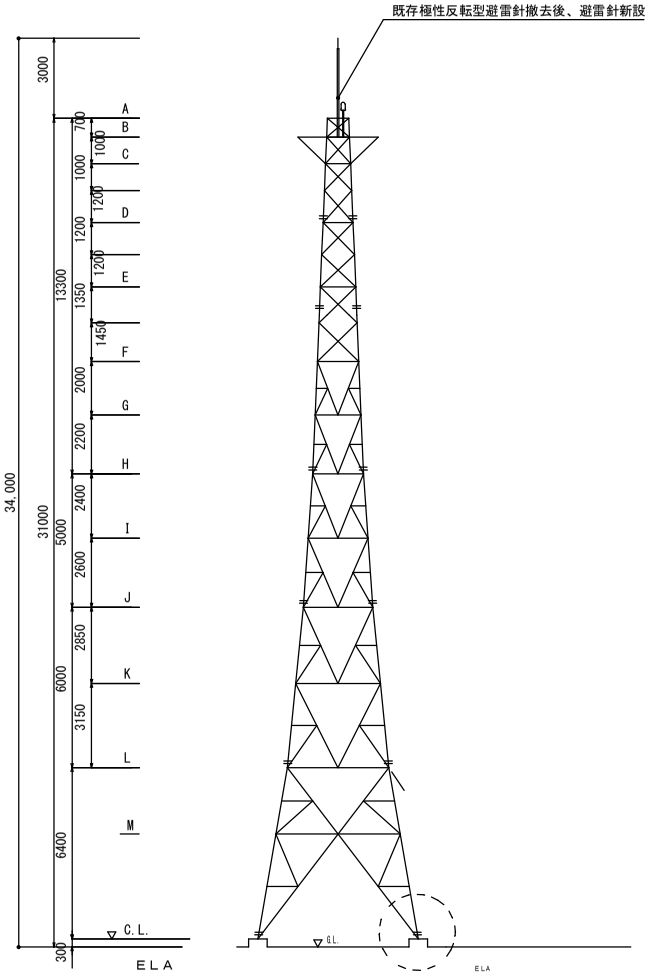
件　　名	通信鉄塔ほか避雷針設置				
図 面 名	仕様書・案内図				
作成年月日	2026年10月13日	縮　　尺	図　　示	図面番号	２／４
所　　属	陸上自衛隊　航空学校　宇都宮校　管理課　営繕班				

撤去部品一覧（通信鉄塔）

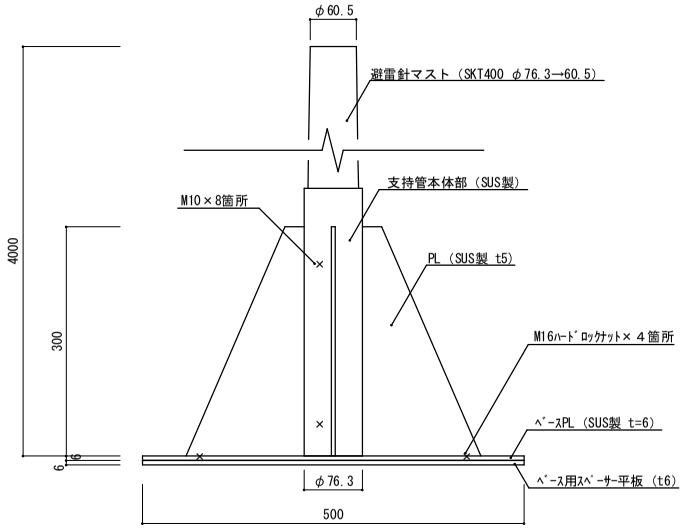
No.	品　　名	規　　格	数量	単位	備考
1	極性反転避雷針		1	基	
2	支持管	STK400 3m	1	本	
3	支持管取付ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ	SUS製 350×350ﾋﾟｯﾁ	1	台	

新設部品一覧（通信鉄塔）

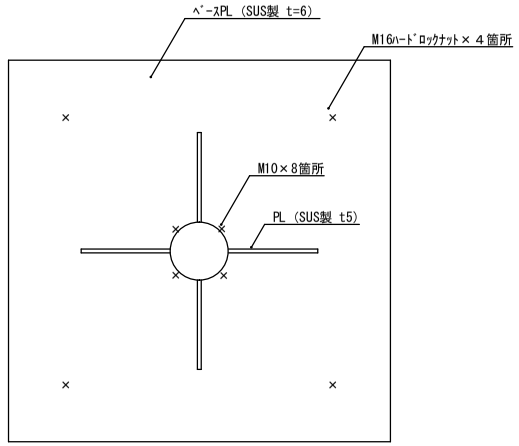
No.	品　　名	規　　格	数量	単位	備考
1	避雷針突針	ＬＲ－１（管体導体方式）	1	基	
2	支持管	STK400 3.9m	1	本	
3	支持管取付ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ	400×400ﾋﾟｯﾁ　Φ48.6用	1	台	



三角鉄塔立面図　　S=1/200



支持管詳細図（既設）　　S=1/7



支持管詳細図（既設）　　S=1/7

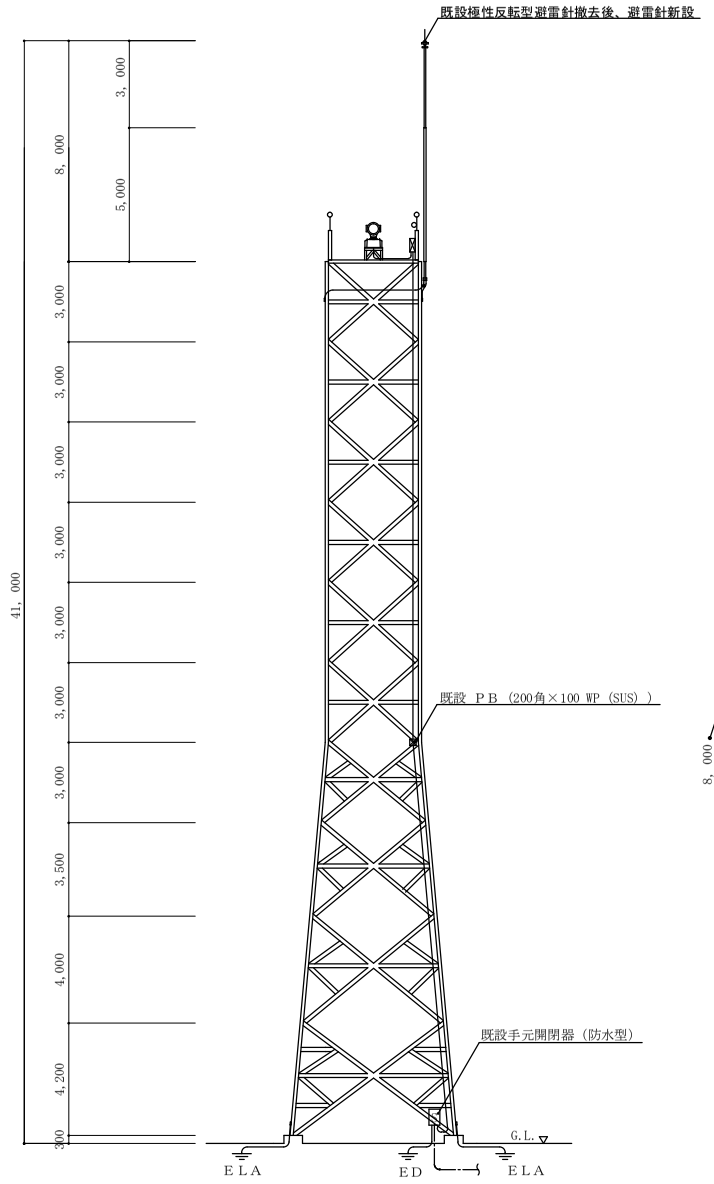
件　　名	通信鉄塔ほか避雷針設置				
図 面 名	三角鉄塔立面図、詳細図（通信鉄塔）				
作成年月日	2026年10月13日	縮　　尺		図面番号	３／４
所　　属	陸上自衛隊　航空学校　宇都宮校　管理課　営繕班				

撤去部品一覧（航空灯台）

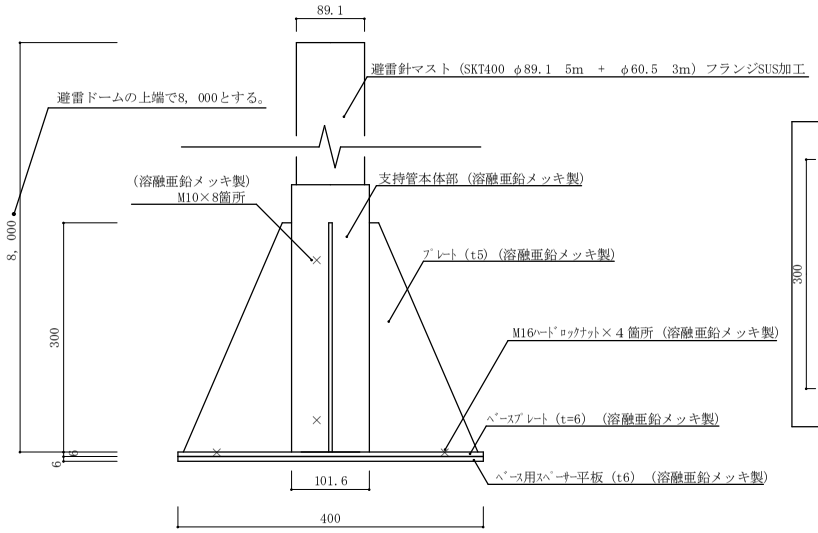
No.	品　　名	規　　格	数量	単位	備考
1	極性反転避雷針		1	基	
2	支持管	STK400 10m	1	本	
3	支持管取付ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ	SUS製 400×400ﾋﾟｯﾁ	1	台	

新設部品一覧（航空灯台）

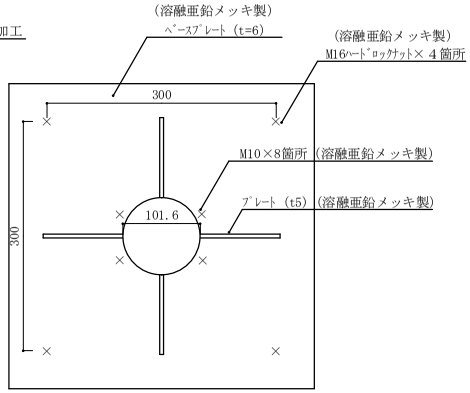
No.	品　　名	規　　格	数量	単位	備考
1	避雷針突針	ＬＲ－１（管体導体方式）	1	基	
2	支持管	STK400 9.9m	1	本	
3	支持管取付ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ	400×400ﾋﾟｯﾁ　Φ89.1用	1	台	



航空灯台鉄塔立面図　S=1/200



支持管詳細図（既設）　S=1/7



支持管詳細図（既設）　S=1/7

件　　名	通信鉄塔ほか避雷針設置				
図 面 名	三角鉄塔立面図、詳細図（航空灯台）				
作成年月日	2026年10月13日	縮　　尺		図面番号	４／４
所　　属	陸上自衛隊　航空学校　宇都宮校　管理課　営繕班				